

裏面白紙

書

一四

支八五

支八五

局長

書記官



142

陳情書

市町村ノ廢置分合境界變更ノ手續  
改訂ニ關スル件 外九件

奥羽六縣北海道樺太市長會  
大島忠原  
實行委員代表 岩手市長 外八名

標記ノ件ニ由リ別紙ノ通陳情書提出越有九  
候條及供覽候

一五



17.8.10  
第 號

書 一 四

昭和十七年八月五日

奥羽六縣北海道樺太市長  
會實行委員代表豐原市長

大 島 忠 康

樺太  
豐原  
市長印

内閣東北局々長  
宇都宮孝平殿

別紙陳情書ハ昭和十七年七月一日奥羽六縣、北海道、樺太市長會ニ  
於テ陳情ノコトニ可決シ七月二十四日實行委員上京シ各主管大臣ニ  
對シ夫々提出致シ候ニ付御了承ノ上何分共ニ御後援賜度  
此段及御願候也

樺太豊原市役所

裏面白紙



陳情書

奥羽六縣北海道樺太市長會



陳 情 書

- 一、市町村ノ廢置分合境界變更ノ手續ノ改正ニ關シ要望ノ件
  - 二、市町村吏員臨時手當國庫補助ニ關シ要望ノ件
  - 三、市制改正要望ノ件
  - 四、各種選舉ニ於ケル不在投票ノ範圍ヲ擴張スル様法令改正方其筋ニ要望ノ件
  - 五、市民税ノ制限額引上げ要望ノ件
  - 六、警防費ニ對スル國庫並道府縣費、補助其ノ他ニ關スル件
  - 七、防火改修事業費ニ對スル特別財源供與方要望ノ件
  - 八、市會議員（地方各議員ヲ含ム）中永年勤續者中功勞顯著ナル者ニ對シ旌表賞賜ノ途ヲ開カル、ヤウ政府ニ要望ノ件
  - 九、上下水道事業ニ對スル國庫補助金ノ毎年度割當ヲ繰上げ増額交付セラル、様其筋ニ要望ノ件
  - 一〇、市内産業團體ヲ自治体内ニ統合スル様其ノ筋ニ要望ノ件
- 標記ノ件ニ關シ本年七月奥羽六縣、北海道樺太市長會議ニ於テ別紙

ノ通議決相成候處右ハ刻下最モ緊要ノ事項ニ有之候條事情御諒察ノ上希望達成候様御配慮相仰度此段及陳情候也

昭和十七年七月

奥羽六縣、北海道、樺太市長會實行委員

仙臺市長 澁 谷 德 三 郎

青森市長 千 葉 傳 藏

釜石市長 小 野 寺 有 一

米澤市長 登 坂 又 藏

能代市長 佐 藤 宗 二

平市市長 猪 瀬 乙 彦



内務大臣 湯澤三千男殿

函館市長 登坂良作

旭川市長 足立富

豊原市長 大島忠康



## 一、市町村ノ廢置分合境界變更ノ手續ノ改正ニ關シ要望ノ件

市町村ノ區域ハ時代ノ變遷ニ伴フ交通及經濟ノ發達都市ノ伸展其ノ他地域ノ廣狹等ニ依リ之ヲ適當ニ分合スルノ必要ヲ認メラル、際之ガ廢置分合境界變更ハ市制町村制ノ規定ニ依リ關係市町村會ノ意見ヲ徵シ及道府參事會ノ決議ヲ要スル關係上其ノ圓滿ナル實現ノ時トシテ頗ル困難ナル場合アリ斯ル場合ニハ公益上明ニ其ノ必要ヲ認ムル以上市町村會ノ意見ニ拘ラズ内務大臣又ハ地方長官ニ於テソレゾレ職權ヲ以テ廢置分合境界變更ヲ決定シ得ル様市制町村制ヲ改正セラレンコトヲ要望ス  
尙豫メ市町村會ノ決議ヲ經テ意見ヲ上申シタル場合ニハ重ネテ諮問スルノ手續ヲ省略セムコトヲ望ム



二、市町村吏員臨時手当國庫補助ニ關シ要望ノ件

- (一) 市町村吏員、臨時手当ハ下級吏員ヲ優遇シテ職務ニ精勵セシムルニ在リ、然ルニ現在國庫補助ハ吏員ノミ手当ニ限ラレ在リテ之ト全ク同様ノ勤務ニ服スル常時雇及傭人等ノソレニ及バザルハ當テ得タルモノニ非ズ、此ノ種ノ者ニ對スル手当額ハ相當多額ニ上ルガ故ニ市財政緩和ノ意味ヨリスレバ、國庫補助ハ是非此ノ經費ニ及ボサレンコトヲ切望セザルヲ得ズ
- (二) 市町村ノ特殊事業即チ水道電氣瓦斯病院等ノ關係職員ニ對スル手当ニツイテモ國庫補助アランコトヲ望ム、何トナレバ之等特殊事業ト雖モ臨時手当ヲ支辨スルハ大ニ困難ナルモノアレバナリ

三、市制改正要望ノ件

- (一) 現行市制中市會議員ノ選舉ニ付テハ町内會、隣組等ヲ基礎トセ  
ル協議推薦制ヲ骨子トスル制度ヲ確立セラレシムコトヲ望ム
- (二) 選舉權ハ戸主又ハ世帯主ニ限ルコト
- (三) 選舉人名簿ハ各人ノ申告ニ依ル登録制トナスコト
- (四) 市會議員(地方各議會ヲ含ム)中永年勤続、功勞者ニ對シ旌表賞  
賜ノ途ヲ開カル、様政府ニ要望ノ件



四、各種選舉ニ於ケル不在投票ノ範圍ヲ擴張スル様法令改正方其筋ニ要望ノ件

衆議院議員選舉法施行令、府縣制施行令並市制町村制施行令中不在投票ノ種類ニ「國民勤勞報國令ニ基キ郡市外ニ於テ勤勞作業ニ從事中ノ者」ヲ加ヘラル、様改正方ヲ要望スルモノナリ

國民勤勞報國令ニ基キ郡市外ニ於テ勤勞作業ニ從事中ノ爲衆議院議員、府縣會議員市町村會議員等ノ各選舉有權者ニシテ選舉當日自ラ其ノ屬スル投票所ニ到リ投票ヲ爲スコト能ハサル者全國ヲ通シ少カラサル數ニ上ルベシ就テハ現行法ニ於テ不在投票ノ制度ヲ設ケラレタル趣旨ニ鑑ミ本件ノ如ク法令ノ命ズル所ニ依リ行動シ不在事由ノ明カナル者ニ對シテハ不在投票ノ方法ニ依リ選舉權ヲ行使セシムルヲ妥當ト認メラル、ニ由ル



五、市民税ノ制限額引上げ要望ノ件

地方税制ノ改正ニ依リ從來市税中最モ弾力性ヲ有シタル特別税  
戸別割ヲ廢止セラレタル結果著シク増加セル市費ノ所要財源ヲ  
充足シ得ザルヲ以テ地方税法第六十六條第一項及第二項ノ市町  
村民税賦課ニ關スル制限額ヲ相當引上げ以テ市財政ノ運用ニ支  
障ナカラシムル様法令ノ改正ヲ要望スルモノナリ

裏面白紙



六、警防費ニ對スル國庫並道府縣費補助其他ニ關スル件

警防團ハ防空及水火消防ノ任ニ當リ社會公共ノ安寧秩序ヲ保持スベキ國家的使命ヲ有シ從ツテ活動上年々多額ノ經費ヲ要スルモ現下ノ市財政ヲ以テシテハ之ガ負擔容易ナラサル狀況ニ在ルヲ以テ國及道府縣ヨリ警防費全額ニ對シ三分ノ二以上ノ補助金ヲ交付セラレ警防ノ完備強化ヲ期セラレンコトヲ望ム所以ナリ殊ニ防空實施ニ際シ警防團ト各分團トノ通信連絡專用電話ハ國ニ於テ架設シ無料使用セシムルハ防空ノ本質ニ鑑ミ當然ノ措置ト認ム



七、防火改修事業費ニ對スル特別財源供與方要望ノ件

昨年十一月防空法ニ一大改正ヲ行フト共ニ燃エザル都市建設ノ爲メ既存木造建築物ノ防火改修ニ關スル種々ナル條項ヲ加フルニ至リタルガ更ニ本年四月ニハ防火改修規則ヲ公布シ併セテ政府ハ之レニ要スル費用ニ對シ國庫補助金交付ノ途ヲ拓キ積極的ニ既成都市ノ改造ニ努力セラレツ、アルコトハ緊迫セル事態ニ對處スル極メテ必要ナル措置タルコトヲ認ム然ルニ防火改修工事ノ普及徹底ヲ期スル爲メニハ建築物所有者ハ一時ニ資金ヲ要シ負擔決シテ輕カラサルガ故ニ之ニ對シテハ負擔輕減及資金融通ノ途ヲ講スルノ要アルト共ニ市ニ於テモ又相當多額ノ經費ノ分擔ヲ要シ且又市自體管理ノ建築物ニ付テモ今後之レガ施工ヲ要スベキモノ極メテ多ク必然的ニ經費ノ増嵩ヲ招來スルハ明カニシテ現在ノ市財政ノ狀況ニアリテハ到底其ノ負擔ニ堪ユル所ニ非ザルナリ而モ現在防火改修ハ諸種ノ關係上一部樞要都市ヲ指

定シ施行セラレツ、アルモ將來ハ必ズヤ全國ノ各都市ニ及ブベキモノト信ゼラル、ガ故ニ政府ニ於カレテハ宜シク國庫補助ノ増額ト共ニ彼ノ都市計畫事業ニ於ケルガ如ク防火改修費ノ爲ニ新規ニ税目ヲ定ムルカ又ハ現行稅率ノ引上改正ヲ行フ等特別ナル財源ヲ供與スルノ途ヲ講ゼラレンコトヲ要望セントス



八、市會議員（地方各議員ヲ含ム）中永年勤績者中功勞顯著ナル者ニ對シ旌表賞賜ノ途ヲ開カル、ヤウ政府ニ要望ノ件

市會議員中永年勤績シ市政ハ素ヨリ國政運用上ニ於テ功勞顯著ナリト認メラル者アリ仍テ市會議員優遇方法トシテ旌表賞賜ノ途ヲ開カルル様其筋ニ要望セントス

裏面白紙



九、上下水道事業ニ對スル國庫補助金ノ毎年度割當ヲ繰上ゲ増額交付セラル、様其筋ニ要望ノ件

銃後事務及ヒ施設ノ増加ニ伴ヒ諸經費ノ膨脹甚ダシク貧弱ナル地方都市ノ財政力ヲ以テシテハ之カ經費實ニ容易ナラサルモノアルノ秋其ノ經營スル上下水道カ國民保健ヲ維持増進シテ人的資源強化ニ寄與シ特ニ上下水道ノ如キハ更ニ生産擴充ニ資シ又國土防衛ニ重大使命ヲ有スルモノトシテ何レモ既ニ國家ヨリ財政的ニ助成セラル、トハ謂ヒ之又建設當初ノ財政計畫ニ據リ維持スルノ不可能ナルハ自明ノ理ナリ仍テ補助總額ノ範圍内ニ於テ比較的多額ニ割當テラレアル後年度ニ屬スル交付額ヲ繰上ゲ毎年度増額交付ヲ受ケ本事業ノ運営ヲ圓滑ナラシメ兼テ一般財政ニ寄與セントスルニヨル



一〇、市内産業団体ヲ自治体内ニ統合スル様其ノ筋ニ要望ノ件

地域の職能的態勢ヲ強化整調シ益々國家機能ヲ旺盛ナラシムル  
ハ聖戰目的ヲ完遂スル上ニ須叟モ遷延ヲ許サザルトコロナリ  
就中市自治体ニ於ケル産業諸団体ノ統合ニ關スル重要性ニ鑑ミ  
速カニ之ガ實現ヲ期スル様其ノ筋へ要望セムトス



陳情書

一、青年學校教育ノ充實ニ關シ其ノ筋ニ要望ノ件  
 二、國民學校教員ニ對スル諸給與ヲ道府縣費ヲ以テ支辨方其ノ筋ニ要望ノ件  
 三、市立中等學校職員ノ一時恩給ヲ道府縣費支辨トセラレンコトヲ其ノ筋ニ要望ノ件  
 四、夜間中等學校ニ現役將校ヲ配屬セラル様要望ノ件  
 標記ノ件ニ關シ本年七月奥羽六縣北海道樺太市長會議ニ於テ別紙ノ通議決相成候處右ハ刻下最モ緊要ノ事項ニ有之候條事情御諒察ノ上希望達成候様御配慮相仰度此段及陳情候也

昭和十七年七月

奥羽六縣、北海道、樺太市長會實行委員

仙臺市長 澁谷 徳三郎

青森市長	千葉 傳藏
釜石市長	小野 寺有一
米澤市長	登坂 又藏
能代市長	佐藤 宗二
平市市長	猪瀬 乙彦
函館市長	登坂 良作
旭川市長	足立 富
豊原市長	大島 忠康

文部大臣 橋田 邦彦 殿



一、青年學校教育ノ充實ニ關シ其ノ筋ニ要望ノ件

青年教育ヲ振起シテ刻下非常時局ニ對處スルハ緊要ノ要務ナリト信ス而シテ青年教育ノ中該ヲ爲スハ青年學校ナルヲ以テ特ニ之カ教育ノ充實進展ヲ期スル爲左ノ事項ニ關シ速ニ其ノ實現ヲ要望スルモノナリ

- (一) 青年學校ノ義務制施行セラレタルモ其ノ俸給及賞與其ノ他ノ諸給與ハ市費ヲ以テ支辨スル處ナルカ市財政ノ逼迫セル現狀ト本教育ノ萬全ヲ期スル上ニ於テ之等ハ總テ國庫支辨トセラレタシ
- (二) 軍部ニ於テハ各青年學校ノ基礎訓練ヲ爲ス教練指導員ハ陸軍現役將校トセラレタシ
- (三) 軍部並文部當局ニ於テハ青年學校教練指導上必要ナル資材ノ整備ニ關シ特段ノ援助ヲ與ヘラレタシ



裏面白紙

二、國民學校教員ニ對スル諸給與ヲ道府縣費ヲ以テ支辨方其筋ニ要望ノ件

國民學校教員俸給及赴任旅費ハ地方費支辨ニ改メラレタルモ賞  
與其ノ他ノ諸給與ハ未ダ市町村費ノ支辨ニ屬スルヲ以テ其ノ財  
政上ニ及ボス影響少カラザルノミナラズ賞與ノ如キハ市町村ニ  
依リ著シキ厚薄アルヲ免レズシテ教員ノ待遇上面白カラヌ現象  
ヲ呈シツ、アルヲ以テ國民學校教員ニ對スル諸給與ハ總テ道府  
縣費支辨トセララル、様改正方要望スルモノナリ



三 市立中等學校職員ノ一時恩給ヲ道府縣費支辨トセラレシコトヲ其筋ニ要望ノ件  
公立中等學校職員ノ一時恩給ハ最終ニ俸給ヲ給シタル者之ヲ負  
擔スル規定ナルモ右ハ國民學校青年學校其他各種學校職員ト同  
様ニ道府縣費支辨ト爲スヲ妥當ト認ムルニ由ル

裏面白紙



四 夜間中等學校ニ現役將校ヲ配屬セラル、様要望ノ件

夜間中等學校ニハ現役將校ノ配屬ナク爲ニ其ノ學校卒業者ハ現役將校ノ教練合格検査書ヲ得ルノ途ナク幹部候補生ノ出願資格ナキ實情ニ在リ然ルニ夜間學校ニ通學スル者ハ晝間實務ニ從事シ夜間更ニ研鑽スル者ニシテ向學ノ信念ニ燃ユル眞摯力行ノ學徒ナレバ將來國家有用ノ材トシテ將又産業、軍事等ノ強化上有力ナル人的資源タルベキヲ以テ斯種學校ニ對シテモ現役將校ヲ配屬シテ教練ノ充實ニ務メ卒業生ニハ幹部候補生出願資格附與ノ特典ヲ與ヘラル、様法規ノ改正ヲ要望スル以所ナリ



夜間中等學校ニ現役將校ヲ配屬セララル、様  
要望ノ件陳情

標記ノ件ニ關シ本年七月奥羽六縣、北海道樺太市長會議ニ於テ別紙ノ  
通議決相成候處右ハ刻下最モ緊要ノ事項ニ有之候條事情御諒察ノ上  
希望達成候様御配慮相仰度此段及陳情候也

昭和十七年七月

奥羽六縣、北海道、樺太市長會實行委員

仙臺市長 澁谷徳三郎

青森市長 千葉傳藏

釜石市長 小野寺有一

米澤市長 登坂又藏

能代市長 佐藤宗二

平市長 猪瀬乙彦

函館市長 登坂良作

旭川市長 足立富

豊原市長 大島忠康

陸軍大臣 東條英機 殿



一 夜間中等學校ニ現役將校ヲ配屬セラル、様要望ノ件

夜間中等學校ニハ現役將校ノ配屬ナク爲ニ其ノ學校卒業者ハ現役將校ノ教練合格検査書ヲ得ルノ途ナク幹部候補生ノ出願資格ナキ實情ニ在リ然ルニ夜間學校ニ通學スル者ハ晝間實務ニ從事シ夜間更ニ研鑽スル者ニシテ向學ノ信念ニ燃ユル眞摯力行ノ學徒ナレバ將來國家有用ノ材トシテ將又産業、軍事等ノ強化上有力ナル人的資源タルベキヲ以テ斯種學校ニ對シテモ現役將校ヲ配屬シテ教練ノ充實ニ務メ卒業生ニハ幹部候補生出願資格附與ノ特典ヲ與ヘラル、様法規ノ改正ヲ要望スル以所ナリ



農業保險法施行令中ニ冷害ニ因ル事故ヲ包含スル  
様其ノ筋ニ要望ノ件陳情

標記ノ件ニ關シ本年七月奥羽六縣、北海道樺太市長會議ニ於テ別紙ノ  
通議決相成候處右ハ刻下最モ緊要ノ事項ニ有之候條事情御諒察ノ上  
希望達成候様御配慮相仰度此段及陳情候也

昭和十七年七月

奥羽六縣、北海道、樺太市長會實行委員

仙臺市長 澁谷 徳三郎

青森市長 千葉 傳藏

釜石市長 小野 寺有一

米澤市長 登坂 又藏

能代市長 佐藤 宗二

平市長 猪瀬 乙彦

函館市長 登坂 良作

旭川市長 足立 富

豊原市長 大島 忠康

農林大臣 井野碩哉 殿



一 農業保險法施行令中ニ冷害ニ因ル事故ヲ包含スル様其ノ筋ニ要望スルノ件

農業保險ノ對照ハ農業保險法第一條第三項ニ基キ農業保險法施行令第二條中ニ「水稻ニ在リテハ風水害、旱害、雹害、風害ヲ誘因トスル白葉枯病、早魃ヲ誘因トスル胡麻葉枯病及旱魃ニ起因スル早青立病」ト規定サレ冷害ニ因ル災害ハ之ヲ含マズ然ルニ東北、北海道地方ニ於テハ周期的ニ冷害ヲ被ル實情ニテ一度低温ナル氣候ニ際會セハ收穫ノ減收ヲ來シ農民ノ受クル損害甚大ナルモノアリ故ニ之ニ對シテモ收穫上ノ損失及小作料取得上ノ損失ニ付同法施行令中ニ之ヲ包含スル様速カニ法令ノ改正ヲ其筋ニ要望スルモノナリ



東北本線、北海道、樺太鐵道ヲ復線トシ特別急行列  
車ノ運行ト連絡時間調整方要望ノ件陳情

標記ノ件ニ關シ本年七月奥羽六縣、北海道樺太市長會議ニ於テ別紙ノ  
通議決相成候處右ハ刻下最モ緊要ノ事項ニ有之候條事情御諒察ノ上  
希望達成候様御配慮相仰度此段及陳情候也

昭和十七年七月

奥羽六縣、北海道、樺太市長會實行委員

仙臺市長 澁谷 徳三郎

青森市長 千葉 傳藏

釜石市長 小野 寺有一

米澤市長 登坂 又藏

能代市長 佐藤 宗二

平市市長 猪瀬 乙彦

函館市長 登坂 良作

旭川市長 足立 富

豊原市長 大島 忠康

鐵道大臣 八田 嘉明 殿



一 東北本線、北海道、樺太鐵道ヲ復線トシ特別急行列車ノ運行ト連絡時間調整方要望ノ件

奥羽北海道樺太ヲ一環セル國土北方地域ニ涉ル産業、經濟、文化ノ發達向上ヲ促進シ所謂高度國防國家建設ニ則應セムトスルニハ畢竟現在ニ於ケル交通機關ノ整調ヲ以テ焦眉ノ急トス即チ東北本線、北海道、樺太鐵道ヲ復線化シ特別急行列車ノ運行ヲ實施シ同時ニ連絡時間ノ調整方速カニ實現スル様其ノ筋ニ對シ要望セムトス



陳情書

- 一 國民ノ生活必需品ノ適正配給要望ノ件
- 一 生活必需品ノ配給ニ關スル指揮命令ノ權限ヲ市長  
ニ一元化シ且之ヲ強化センコトヲ要望スルノ件

標記ノ件ニ關シ本年七月奥羽六縣、北海道樺太市長會議ニ於テ別紙ノ  
通議決相成候處右ハ刻下最モ緊要ノ事項ニ有之候條事情御諒察ノ上  
希望達成候様御配慮相仰度此段及陳情候也

昭和十七年七月

奥羽六縣、北海道、樺太市長會實行委員

仙臺市長 澁谷 徳三郎  
青森市長 千葉 傳藏

釜石市長 小野 寺有一  
米澤市長 登坂 又藏  
能代市長 佐藤 宗二  
平市市長 猪瀬 乙彦  
函館市長 登坂 良作  
旭川市長 足立 富  
豊原市長 大島 忠康

商工大臣 岸 信介 殿



一 國民生活必需物資ノ適正配給方要望ノ件

大東亞戰爭遂行ノ爲メ國內態勢整備強化ニ資スルノ方途一ニシテ足ラスト雖國民体位ノ維持向上ト施政ニ對スル國民ノ信賴トハ實ニ缺クベカラザル要訣ナリト信ス而シテ現下物資ノ需給關係上必需品ノ規正配給ヲ行ハル、事情ニ在ルハ國民ノ齊シク之ヲ諒トスル所ナリト雖其ノ方策ニシテ多少ナリトモ國民ノ間ニ當テ得ザルヤノ聲ヲ發セシムル如キ事情ニ付テハ嚴ニ留意セザルベカラス例ヘバ國民ノ主食タル米ノ問題ニ於テ之ヲ見ルニ現在ハ府縣單位ノ規正ナルガ故ニ其ノ配給基準量目區々ニシテ彼此之ヲ比較シテ不公平ヲ訴フル事例ヲ耳ニスルカ如キハ甚タ寒心ニ堪ヘザル所ナリトス即チ此ノ大戰爭遂行ノ爲ニハ如何ナル不自由ヲモ忍ハサルベカラザルハ國民トシテ充分覺悟セル所ナルガ少クトモ生活必需物資ノ配給ノ如キハ全國共通ノ率ヲ以テ配給計畫ヲ指導スベキモノト思惟ス

然ルニ之カ正鵠ヲ缺クノ論議ヲ生セシメ或ハ之カ爲ニ國民ノ信

賴感ヲ阻害スルガ如キ事象ニ付テハ特ニ是正ヲ要望シテ止マザルナリ其ノ他府縣ニ依リ價格ノ差異不同ニヨリ物資ノ偏在流動ノ爲一部地方ニ限り甚タシキ不足ヲ告ゲ不便ト苦痛ヲ感ズル如キ事情等アルガ如キモ充分考慮ノ要アリト認ム殊ニ時局下國民ノ保健、体位ノ維持向上ヲ施策スベキ秋ニ際リ國民生活必需物資ノ配給ヲ更ニ一段ト外地或ハ北海道、東北ノ氣候風土其ノ他地方的事情ヲ考慮シ適正ナル措置ヲ講スル様要望セントス



一 生活必需品ノ配給ニ關スル指揮命令ノ權限ヲ市長ニ一元化シ且之ヲ強化センコトヲ要望スルノ件

戰時下生活必需物資ノ集荷配給ハ常ニ敏速圓滑且適正ナルコトヲ要ス然ルニ之カ基本タル消費ノ調査物資ノ在荷調査、其ノ他配給機構ノ調整等都市ニ於ケル配給ニ關シテハ市長ハ專ラ實行ノ衝ニ當リツ、アルニモ拘ラス此ノ事ニ當ルノ機關區々ニシテ市長ハ之ニ對シ何等ノ命令權モ強制權ヲモ賦與セラレ居ラサルカ爲市長ハ或ハ當業者ニ協力ヲ求メ或ハ市民ニ道德的の要望ヲ爲シ或ハ他ノ機關ニ對シテハ意見ヲ述フルノミニ止マリ現下ノ逼迫セル事態ニ處シテ圓滑適切ノ措置ヲ講シ得ヘカラサルナリ仍テ政府ニ於テハ生活必需品ノ配給ニ付テハ配給物資及機關ノ如何ヲ問ハス區域ニ關スル限リ總テ市長ノ命令ニ依リ配給シ得ル様市長ノ權限ヲ強化セラレンコトヲ要望セントス



國民生活必需物資ノ適正配給方要望ノ件陳情

標記ノ件ニ關シ本年七月奥羽六縣、北海道樺太市長會議ニ於テ別紙ノ  
通議決相成候處右ハ刻下最モ緊要ノ事項ニ有之候條事情御諒察ノ上  
希望達成候様御配慮相仰度此段及陳情候也

昭和十七年七月

奥羽六縣、北海道、樺太市長會實行委員

仙臺市長 澁谷徳三郎

青森市長 千葉傳藏

釜石市長 小野寺有一

米澤市長 登坂又藏

能代市長 佐藤宗二

平市市長 猪瀬乙彦

函館市長 登坂良作

旭川市長 足立富

豊原市長 大島忠康

農林大臣 井野碩哉 殿



一 國民生活必需物資ノ適正配給方要望ノ件

大東亞戰爭遂行ノ爲メ國內態勢整備強化ニ資スルノ方途一ニシテ足ラスト雖國民体位ノ維持向上ト施政ニ對スル國民ノ信賴トハ實ニ缺クベカラザル要訣ナリト信ス而シテ現下物資ノ需給關係上必需品ノ規正配給ヲ行ハル、事情ニ在ルハ國民ノ齊シク之ヲ諒トスル所ナリト雖其ノ方策ニシテ多少ナリトモ國民ノ間ニ當テ得ザルヤノ聲ヲ發セシムル如キ事情ニ付テハ嚴ニ留意セザルベカラス例ヘバ國民ノ主食タル米ノ問題ニ於テ之ヲ見ルニ現在ハ府縣單位ノ規正ナルガ故ニ其ノ配給基準量目區々ニシテ彼此之ヲ比較シテ不公平ヲ訴フル事例ヲ耳ニスルカ如キハ甚タ寒心ニ堪ヘザル所ナリトス即チ此ノ大戰爭遂行ノ爲ニハ如何ナル不自由ヲモ忍ハサルベカラザルハ國民トシテ充分覺悟セル所ナルガ少クトモ生活必需物資ノ配給ノ如キハ全國共通ノ率ヲ以テ配給計畫ヲ指導スベキモノト思惟ス

然ルニ之カ正鵠ヲ缺クノ論議ヲ生セシメ或ハ之カ爲ニ國民ノ信

賴感ヲ阻害スルガ如キ事象ニ付テハ特ニ是正ヲ要望シテ止マザルナリ其ノ他府縣ニ依リ價格ノ差異不同ニヨリ物資ノ偏在流動ノ爲一部地方ニ限り甚タシキ不足ヲ告ゲ不便ト苦痛ヲ感ズル如キ事情等アルガ如キモ充分考慮ノ要アリト認ム殊ニ時局下國民ノ保健、体位ノ維持向上ヲ施策スベキ秋ニ際リ國民生活必需物資ノ配給ヲ更ニ一段ト外地或ハ北海道、東北ノ氣候風土其ノ他地方的事情ヲ考慮シ適正ナル措置ヲ講スル様要望セントス